

徹底した討論で、共に新しい未来を描く

令和
7年度

鹿沼市 × 宇大 ニューフロンティア・プログラム

～ 経済的発展のための議論 ～

自らの内側から、可能性をえぐりだせ。
Uncover yourself.

今あなたが取り組んでいる活動や
抱えている課題を共有して
多様な講師陣・異分野の参加者と議論することで
あなたの可能性を広げませんか？

知見を深め
能力 UP

自らの現場で
活かす

異分野
ネットワークが
広がる

本講座は、地域・経営組織が直面する複雑性と変動性を深く理解し、それに対応するための戦略的思考と実践的スキルを習得することを目指します。特にビジネスの世界では、テクノロジーの急速な進化、グローバル化の進行、環境への意識の高まり、労働市場の変化など、経営者や社会人が取り組むべき課題は日々増加しています。これらの課題に効果的に対処するためには、最新の理論をはじめとし、事例を理解し、多様な視点から議論することが必要です。

他にも、異なる分野の人々と切磋琢磨することで、自らの潜在的な能力に気づき、人的ネットワークを広げることができます。受講生個人の能力開発・習得だけでなく、このプログラムが社会共創の起点となることを期待しています。

<宇大ニューフロンティア・プログラム（NFP）とは>

令和4年10月から宇都宮大学で開講された「宇大未来塾」の新プログラムです。本プログラムは、地域版ニューフロンティア・プログラムとして、鹿沼市企業支援センター運営協議会と宇都宮大学が共にプログラムの開発・運営を行っています。

10/24 FRI
→ 12/5 FRI

隔週金曜開催 全4回 18:00～20:00
KEYHOLEにて 栃木県鹿沼市中田町 1265-2

<対象者>

鹿沼市内に本社又は事業所を有する中小企業者等（個人事業主含む）に勤務する方で、次の方を対象としています。

①新たな取組を始めようとする方 ②真理の探究によって次の発想や行動を起こそうとする意志のある方（若手起業家、経営者、第2創業者、創業予定者、など）

<参考リンク>

鹿沼市公式
ホームページ



宇大未来塾
ホームページ



主催：鹿沼市企業支援センター運営協議会

共催：鹿沼市・宇都宮大学

Voice

新事業立ち上げにあたりその方向性や
妥当性を模索していた中、
**さまざまな意見や
気づき**が得られました。

50代男性

**自分のやりたいこと、
やらなければいけない
ことが明確**になりました。その思いが
最後のまとめで明確になった

ことで達成感が得られました。

40代女性

Programs

第1回	10月24日（金） 18:00～20:00	問題の見方を学ぶ。現状の課題を整理する。 ガイダンス、自己紹介、話題提供・討論	全プログラムの進め方について確認した後に、「話題提供・討論」を行います。そこで、全体を通した学びのビジョンを共有します。
第2回	11月7日（金） 18:00～20:00	思考や発想を創造的に破壊する。 受講生プレゼンテーション・議論（1人50分/発表10分）各回2人ずつ	自らの発表を基に、課題の整理を進め、さらに詳しい発表を行い、それに対する議論を行います。発表するだけでなく、他の受講生の発表を聞いたり、自ら議論に加わったりすることにより、視野を広げ、思考を深めていきます。そして、その作業を繰り返すことにより、課題を構造的に理解する力を培います。
第3回	11月21日（金） 18:00～20:00		
第4回	12月5日（金） 18:00～20:00	気づきを課題解決に結びつけ 次のビジョンを描く自らの可能性を広げる。 自省のためのグループワーク、受講生全員による プレゼンテーション（1人8分/発表3分）、修了証授与	全議論を振り返り、気づきや学びを整理すると同時に、どのように課題解決に結びつけられるのかを構造的に確認していきます。プログラム終了後の実践へつながるように、改めて受講生全員がプレゼンテーションを行います。

※ 受講生は、原則、ご自身が抱えている課題について10分のプレゼンをしてもらいます。
※ プログラム内容や対応教員に若干の変更が生じる場合がございます。

Mentors



宇都宮大学 データサイエンス経営学部

教授 白山 真一

営利企業や非営利組織のガバナンスの向上が経営資源の有効活用につながると考え、日々、会計理論（大学における研究）及び実務（複数の企業の役員を兼務）に従事しています！



宇都宮大学 データサイエンス経営学部

准教授 加藤 弘二

農村環境や自然を活かした地域活性化の仕組みづくりについて研究しています。



宇都宮大学 データサイエンス経営学部

准教授 坂巻 英一

1998年米国機保険会社AIGグループにおいてdatabase marketing部の設立に参画。以来、現在に至るまで25年間data miningの分野で活動を継続。



宇都宮大学 データサイエンス経営学部

准教授 土屋 翔

「経営は組織力だ」をキーワードにその持続性、経済合理性を研究。コンサルとしても活動中。

Benefits

●受講を通して自治体、商工団体、地元金融機関や教員らと交流することで、地域資源や大学資源とつながることができます。NFPからは、受講生が、地域自治モデルの開発に関する研究チームの立ち上げに関わったり、自治体と新たな事業の立ち上げにつながったり、社会共創に向けた新たな連携が生まれています。 ●修了時には修了証が発行されます。

Application guidelines

参加費

1人 **10,000円** ※受講決定後、納付していただきます

お申し込み

お申し込みはフォームから <https://forms.office.com/r/3svNZtGp7L>

定員 **4名程度** ※申請内容を基に選考させていただきますので、受講生が定員を下回る場合もございます

申込締切 **10月15日（水）正午12:00** ※選考結果のお知らせは10月17日頃を予定

お問い合わせ

〈総合窓口〉

鹿沼市企業支援センター運営協議会（事務局：鹿沼市 経済部 産業振興課 商工振興係内） TEL：0289-63-2182 MAIL：sangyou@city.kanuma.lg.jp

〈プログラム詳細に関する窓口〉

宇都宮大学 社会共創情報部 社会共創研究課 社会共創室 TEL：028-649-5015 MAIL：renkei2@u.utsunomiya-u.ac.jp

＜注意事項＞●受講手続き完了後、個人情報保護および秘密保持の観点より、受講生には誓約書にサインをいただきます。●全4回中、3回は対面で出席し、欠席した回も補講を受講する必要があります。これらの要件が満たされない場合、修了証を発行できません。●コロナウイルス感染拡大等不測の事態が生じた際には、オンライン開催への変更の可能性があります。オンライン開催に対応できない場合の解約・返金には対応できません。

